

対象者	前回調査内容・前回会議の意見等 (印は前回調査内容)	質問内容 (どのような設問とするか)	実施方法・実施場所 (どう集まってもらうか、どこで実施するか)	実施時間・実施日等 (どれくらいの時間とするか、どの程度の回数を行うか、平日や休日などいつ実施するか)
発達に心配がある児童の保護者	子どもの年齢 兄弟姉妹の有無 療育の必要性が分かった時期ときっかけ、対応療育を始めてみてのメリット 療育に対する不安 相談先となる人、場所 放課後や夏休み等の過ごし方 発達障害に対する周囲の理解 保育、教育へ希望すること 墨田区の子育て環境の評価と希望 区に対する要望 ・就学相談で何が困ったか ・支援学級に通って何が困ったか ・何が必要か、求められるか		・小学校に上がった保護者を対象	
中学生 高校生 大学生	兄弟姉妹と祖父母の有無 母親の就労状況 家庭や学校、友人関係等の満足度 社会全体への満足、不満なこと 家庭内での育児、家事の分担の考え方 家の用事(掃除・洗濯等)の手伝いの状況 「女子は家の手伝い、男子は勉強」への考え方 結婚したいかどうか等の結婚観 希望する子どもの人数 家庭観 将来就きたい仕事 尊敬する人の有無 区への希望 ・奨学金が必要かどうか ・墨田区に住み続けたいかどうか(その理由)		・複数の学校から生徒を集めて実施 ・区在住で区外に通う生徒 ・中学校の先生から紹介	
幼児 小学生	[これまでの事務局提案] ・今の生活は楽しいかどうか(その理由) ・子どもをほしいと思うかどうか(その理由) ・墨田区に住み続けたいかどうか(その理由)		・1対1で実施 ・慣れた大人がインタビュー	
保護者	[これまでの事務局提案] ・子育ては楽しいかどうか(その理由) ・不安や孤立感はあるか(その理由) ・父親は子育てに積極的かどうか(その理由) ・父親は育児休業を取得したかどうか(その理由)		・子育てひろば等に訪れる人 ・何かのイベントと抱き合わせて実施	
転出者	・なぜ転出するのか ・墨田区政に対する是非			

評価指標一覧	「将来子どもをほしい」と思う子どもの割合(中高生)
	墨田区に「ずっと住み続けたい」と思う子どもの割合(中高生)
	現在の生活が「楽しい」と感じる子どもの割合(中高生)
	子育ては「楽しいと感じることの方が多い」と感じる保護者の割合(乳幼児・小学生)
	“家族や周囲の理解・協力が得られずに子育てに不安や孤立感を感じる”ことは「ない」保護者の割合(乳幼児・小学生)
	父親が「自分から積極的に子育てに参加している」割合(乳幼児・小学生)
	父親が育児休業を取得した割合(乳幼児)
	墨田区には「子育てを協力・支えあえる地域のつながりがある」と思っている保護者の割合(乳幼児・小学生)
ファミリーサポート会員・子育てサポーター数	
地域子育て支援拠点事業(ひろば事業)の利用度	
企業・事業者によるキャリア教育等(外部講師派遣、職場体験、生徒のボランティア活動支援、学習活動の支援等)の実施回数	

【目的】  
 墨田区次世代育成支援行動計画・墨田区子ども・子育て支援事業計画の評価指標の数値が変化した理由や背景(不安や孤立感を感じる方が増えていたのはなぜか等)を探り、施策に反映させる。  
 5年後の指標の変化の理由や背景をつかむ